

## 2022 年度事業報告書

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

一般社団法人 コンテンツ海外流通促進機構

(CODA)

## 〔事業運営〕

### 1. インターネット上の海賊版の侵害対策

#### (1) 著作権教育・意識啓発

##### ① 国内の一般消費者に向けた広報啓発活動事業

- ・ 経済産業省および文化庁の受託事業で実施した各活動については、ニュースリリースや原稿執筆を行い、報道機関や関連団体・企業等に告知し、広報啓発に努めた。
- ・ 「マンガ・アニメ海賊版対策協議会」(MAGP)の令和4年度事業として、普及啓発活動を実施した。前年度に引き続き、「映画館に行こう！」実行委員会のご協力のもと、令和4年3月25日～令和4年6月23日(第一弾)と令和4年12月2日～令和5年3月2日(第二弾)の計2回にわたり、ケロロ軍曹とNO MORE 映画泥棒のコラボレーション啓発動画「STOP! 海賊版 ケロロ軍曹 x NO MORE 映画泥棒」(全37秒映像)を全国の劇場にて本編上映前のシネマアドバタイジング枠において上映した。第一弾では上映期間中の推定動員者数は3,000万人超という結果となった。また、第二弾では同推定動員者数はさらに伸びて、最終的に上映期間中の推定動員者数は3,684万人越えとなり、第一弾を上回る結果となった。
- ・ これに加え、「ケロロ軍曹 x NO MORE 映画泥棒」の(全30秒動画)の尺の特性を生かし、オンライン広告として、ABEMA TV、UNICORN、TikTokの3媒体に広告出稿し、それぞれ想定以上の数値を得ることができた。
- ・ このほか、全国の小中高校を対象に、令和2年度に作成した啓発漫画16作品の小冊子及びポスターの配布キャンペーンを展開した。

##### ② ACA(不正商品対策協議会)との連携

- ・ 不正商品対策協議会の代表的な活動として、全国各地で一般消費者を対象とした知的財産権保護がテーマのイベントである「ほんと?ホント!フェア」に関して、例年、年6回の頻度で開催してきたが、今年度はコロナ禍から上半期は見送り、下半期に東京・池袋、富山、宮城においてフェアを実施した。また2月20日、日本経済新聞社主催、ACA、当機構共催のシンポジウム「アジア知的財産権シンポジウム2023 グローバル市場を勝ち抜く知財戦略～動き出したコンテンツ防衛～」を、日経ホール&オンライン配信のハイブリッドで開催した。同日の内容は、3月27日の日本経済新聞朝刊全国版で全2面にわたり紙面掲載された。

##### ③ 北京事務所における知財関連情報の収集と発信

- ・ 4月より本格的業務をスタートした北京事務所により、情報収集した中国の知的財産保護等に関するニュースを、毎月発行しているニュースレターに掲載し、会員企業・団体

に情報共有を行うなどした。

- ・ 7月中国の日本コンテンツのライセンサーからの依頼に基づき、権利の帰属を証明する著作権認証証明書を、中国国内における音楽以外の日本コンテンツの認証機構として初めて発行した。
- ・ 3月北京において、中国著作権協会、中国国家著作権創設基地と共催で「日中ライセンスビジネス交流セミナー」を開催した。

#### ④ 高校生を対象にした著作権保護に係る PBL 型教育プログラムの実施

- ・ 今年度の新規事業として、未来を担う若者に向けてコンテンツへの理解を促進し、安全で責任あるデジタル環境を確保するため、デジタル市民としての権利を享受するうえで欠かせない倫理や共感などを主体的且つ自律的に理解するための意識啓発の取り組みとして、コンテンツ保護を自らどのように行うことができるのか、を考えるプロジェクト型学習（Project Based Learning）の授業プログラムを開発し、「10代のデジタルエチケット」と題し実証実験として大分県、群馬県の高等学校で実施したうえでプログラム内容の評価を行った。また、当該授業プログラムの内容及びレポートをウェブサイトで公開し、全国の教育委員会に情報共有を行った。

#### ⑤ トレーニングセミナー

- ・ 東アジア及び東南アジアにおける著作権侵害対策に資するため、現地関係機関の協力のもと、今年度は、取締執行機関などに対するトレーニングセミナーを、香港、台北、北京の3地域で、138名を対象に実施した。新型コロナの影響により、日本からはオンラインにて参加した。

### (2) 国際連携・国際執行の強化

#### ① アメリカ映画協会（MPA）等との連携

- ・ 平成26年にMPAとオンライン侵害対策に関する協力や情報共有についての覚書を締結し、その後ロサンゼルスにあるMPAのオフィスを毎年訪問し意見交換を通してオンライン侵害や侵害対策に関する情報収集に努めている。令和2年度、3年度ともに新型コロナの影響でMPAへ直接訪問することは叶わなかったが、今年度は11月にロサンゼルスを訪れMPAの海賊版対策の責任者と意見交換を行った。
- ・ 7月には、MPAのヨーロッパ、中東、アフリカを担当するEMEAオフィスを訪問しヨーロッパにおけるサイトブロッキングの最新状況やオンライン侵害対策について意見交換等を行った。
- ・ またMPAの日本支部となる日本国際映画著作権協会（JIMCA）やMPAのアジア・太平洋支部との間では月一回のペースで定期的にオンライン会議を開催し、最新情報を共有して連携強化を図った。

## ② 韓国著作権保護院(KCOPA)など韓国関係機関との連携

- ・ 2月にソウルにて韓国著作権保護院(KCOPA)との間で定期会議を3年ぶりに開催し、最新情報に関する情報共有と意見交換を行った。KCOPAからは、「著作権侵害総合対応システム」等について報告があった。
- ・ またソウルにおいては、韓国著作権海外振興機構(COA)やMPA韓国との間でも3年ぶりにリアル会議を開催し意見交換を行った。

## ③ アジア地域における知的財産権保護基盤の構築

- ・ 4月に国際海賊版対策機構(IAPO: the International Anti-Piracy Organization)を設立し、東南アジア諸国連合知的財産権執行専門者ネットワーク(ANIEE: ASEAN's Network of Intellectual Property Experts Network)メンバーに参加を呼びかけるなどした。
- ・ フィリピン知的財産庁(IPOPHL)、インドネシア知的財産総局(DGIP)などとオンライン会議等を実施し、関係構築を行った。
- ・ 上海冠勇信息科技有限公司(ファーストブレイブ)との連携として、今年度は、同社が運営するオンライン上の侵害動画削除システムである易犬著作権オープンプラットフォーム(EQain)について、検出した8つのプラットフォームによる39件の侵害動画(部分使用を含む)の削除にすべて成功した。
- ・ Beijing Bytedance Technology Co.Ltd.との連携として、同社が運営するTikTok上で、無断でアップロードされていた侵害動画に関して、大量かつ迅速に削除するなど協力関係を深めた。

## ④ 米国大手情報検索事業者との定期協議の実施

- ・ 11月Googleのサンフランシスコオフィスを訪問し意見交換を行い、情報開示請求に対する協力を要請。サービス利用者に対する身元確認情報の徹底を指摘すると共に改善を求めた。またファスト映画の運営者をはじめとするYouTubeに著作権侵害コンテンツを投稿し容易に利益を得ている事実についても改善を求めた。

## ⑤ 国際執行プロジェクト(CBEP)による海賊版サイト運営者の特定

- ・ 海外の悪質な海賊版サイトに対する国際執行の強化を目的として、サイバーセキュリティの専門家と連携し、サイト運営者を特定するためのデジタルフォレンジック調査、オンラインプロファイリング/オープンソースインテリジェンス調査を実施し、複数の運営者、または関係者と思われる人物の情報を入手・特定した。
- ・ 北京事務所の告発に基づき、6月中国の重慶市文化市場総合執法総隊は、漫画の海賊版サイト「漫画BANK」など複数の海賊版サイトを運営し漫画作品を権利者に無断で配信していた重慶市在住の男性1名に対し、情報ネットワーク伝達権保護条例違反として

16,409.52 元(約 33 万円)の犯罪収益没収および 30,000.00 元(約 60 万円)の罰金の行政処罰を下し、6 月 21 日に重慶市万州区人民政府のサイトで発表した。

- ・ 7 月参議院議員会館講堂において「海賊版サイトに関する国際執行手続き強化に関する報告会」を開催し、CBEP に係る問題点や進捗、成果を広く発表した。また、CBEP 参加、協賛企業に対し、オンライン説明会を 2 回開催し、進捗を共有した。
- ・ 2 月中国江蘇省の公安局は、日本人向けアニメの海賊版サイトとして最大の規模を誇る「B9GOOD」を運営し、権利者に無断でアニメ等の作品を配信した疑いで、重慶市在住の無職男性 A(33 歳)の身柄を拘束した。また、2 月～3 月にかけて、同サイトを通じてアニメを中心に映画、ドラマなどの作品を権利者に無断で配信していた成都市在住の会社員女性 B(30 歳)、上海市在住の無職男性 C(38 歳)、福建省福州市在住の自営業女性 D(34 歳)に対する家宅捜索が行われ、それぞれ在宅にて取り調べが行われた。主要関係者の刑事摘発、使用したサーバーの解析捜査を行ったのち、同サイトは 3 月 27 日に完全に閉鎖された。日本(CODA)からの刑事告発で中国の海賊版サイトの運営者やアップローダーが刑事摘発されたのは今回が初めてのこと。

### (3) 広告出稿の抑制

- ・ オンライン広告関連 3 団体(JIAA、JAA、JAAA)との協議を継続し、各団体委員会の委員長が参加する「合同会議」を開催するとともに、実務者による「定期協議」を実施し、著作権に関する要警戒リストを共有し海賊版サイトに対する広告出稿抑止に努めた。
- ・ 世界知的所有権機関(WIPO)が構築・管理する侵害サイトのデータベースプラットフォームである「WIPO アラート」へ侵害情報の提供を行った。また、7 月にジュネーブの WIPO オフィスを訪問し意見交換を行い、WIPO アラートについての最新情報や WIPO の著作権普及啓発活動について情報収集を行った。
- ・ 出版社からの要請を受け、スペインに所在するオンライン広告配信事業者に対し、日本コンテンツを侵害する海賊版サイトへの広告の配信を止めるよう警告を行い、同事業者から二度しない旨の誓約と全広告が取り下げられたことを確認した。

### (4) フィルタリング

- ・ 海外の海賊版サイトへの日本からのアクセスを抑止するため、フィルタリングの対象となる悪質な海賊版サイトの情報を、セキュリティ関連の 2 団体の会員社、フィルタリングサービス提供企業 1 社に共有した。

## (5) その他

### ① 自動コンテンツ監視・削除センターによる対策

- ・ 平成 23(2011)年より、インターネット上に違法アップロードされているコンテンツの検出を行い、権利者の削除要請通知の自動化を図る「自動コンテンツ監視・削除センター」(以下「削除センター」と記す)を運営している。
- ・ 削除センターを通じて行われた要請についてはシステムを用いて自動で削除状況の確認を行い、削除率が低いサイトについては、UGC など事業者が存在する場合は個別に協議を行い、悪質な海賊版サイトの場合は広告抑制やフィルタリングの対象とするなど、総合的な対策を行う上での判断材料としている。今年度の実績(3月末時点)としては、36 サイト に対して合計 771,071 URL について削除通知を送付し、567,912URL が削除された(削除率 73.65%) [1]。

### ② 国際知的財産保護フォーラム(IIPPF)への参加

- ・ IIPPF の各会合(総会、企画委員会、中国 PJ、インターネット PJ)に参加し、知的財産権侵害問題に関する情報の交換及び共有を図るとともに、その成果を当機構会員に適宜共有した。

### ③ 侵害対策に係る委員会等の実施

- ・ CJ マーク委員会・法制度委員会
  - CJ マーク委員会では、中国・香港など東アジアを中心とした海外における海賊版問題について、会員社の著作権や当機構の団体商標(CJ マーク)の商標権に基づく共同エンフォースメントを実施し、正規版流通のための環境づくり・インフラ整備を目的として活動している。また法制度委員会は、国内外における著作権関連のトピックやコンテンツ業界の新たな動向や取組みなどを各界のテーマとして取り上げ、情報を提供し共有することを目的に開催している。今年度は CJ マーク委員会と法制度委員会の共同委員会をオンライン会議にて 3 回実施した。
- ・ 団体連絡会
  - コンテンツ関連業界団体が、それぞれ独自の活動として取り組んでいる「侵害対策事業」及び「正規流通関連事業」について、相互に情報を交換・共有し、我が国コンテンツ産業界の海外における諸問題の解決を目的に、今年度は 2 回オンライン会議にて実施した。
- ・ 海賊版エンフォースメント委員会
  - 国境を越えて複雑化するオンライン侵害に対して直接的対策・間接的対策・削除センターの運営などに関する検討・協議を深め対策に資することを目的に、今年度はオンライン会議にて 3 回実施した。

#### ④ スマートフォンアプリへの対応

- ・ 日本音楽著作権協会（JASRAC）や日本レコード協会（RIAJ）から提供を受けた音楽コンテンツに係るスマートフォンアプリの情報を広告関連三団体へ提供し、それらアプリに対する広告出稿抑止対策への協力を求めた。また、特に継続して掲載されていたアプリ広告に関しては、JIAA を介しその広告事業者へ更なる対応を要請し出稿を止めた。

#### ⑤ 国際刑事警察機構（International Criminal Police Organization）との連携

- ・ ICPO が令和 3 年より開始したオンライン侵害対策プロジェクト（I-SOP: Interpol Stop Online Piracy）に関して、警察庁とともに連携し、日本コンテンツの海賊版サイトに関する情報共有を行うなどした。

#### ⑥ ファスト映画損害賠償請求事件

- ・ 11 月、ファスト映画に係る損害賠償請求事件に関して全面勝訴を勝ち取った。本件は国際執行プロジェクトにもとづく刑事事件の処罰決定を受けて原告 13 社による訴訟であり、「やり得は許さない」という強い意志のもと、YouTube におけるファスト映画 1 再生当たりの被害額を 200 円とし、54 作品再生回数 1 万回に対し総額 20 億円と算定した。今回はそのうち一部請求として 5 億円の損害賠償を求めていたものである。被告らは広告収入として約 700 万円の売り上げを得ていたが、5 億円の損害金が認定されることで、海賊版による著作権侵害に対する抑止効果として大きな影響を与える結果となった。

#### ⑦ リーチサイト運営者の刑事摘発

- ・ 7 月群馬県警察サイバーセンターと高崎北警察署は、映画のリーチサイトを運営していた男性 1 名を著作権法違反の疑いで逮捕した。群馬県警が映画の著作物に係るリーチサイトを摘発するのは、2 回目。
- ・ 9 月北海道警察本部と札幌方面西警察署は、複数のアニメのリーチサイトを運営していた男性 1 名を著作権法違反の疑いで逮捕した。

## 2. 非インターネット上の海賊版に対する侵害対策の実施

### (1) 共同エンフォースメントの実施

- ・ 日本コンテンツの侵害実態（著作権・CJ マーク商標権侵害など）の最新情報を継続的に把握し、効果的な共同エンフォースメントを実施した。中国、香港、台湾では、今年度に 41 件の取締りが実施され 15 名が逮捕、241 枚の海賊版が押収された。共同エンフォースメントを開始した平成 17(2005)年 1 月から令和 5(2023)年 3 月の 18 年間では、17,353 件の取締りが実施され、3,812 名が逮捕、約 700 万本の海賊版が押収されるなど

の大きな成果を収めている [2]。

## (2) ISD 機器(不正ストリーミング)への対策

- 台湾において、中華圏におけるエンフォースメント委託先である IFACT-GC を介し、法務部調査局、刑事警察大隊、及び刑事警察局電信偵査大隊との良好な関係を活かして、ISD 機器の取締を要請した。今年度は、台湾桃園地方検察署、電信偵査大隊（第二隊）、保二総隊刑事警察大隊（偵査第二隊）は、7月中旬、台湾桃園地域で、ISD 機器「GLOBAL TV」向けに放送番組の信号を違法に提供する拠点である「盗録機房」を摘発し、被疑者を逮捕した。さらに11月捜査チームはISD 機器「GLOBAL TV」の販売業者、営業拠点などを捜査し、容疑者6名を逮捕した。

## 3. コンテンツに対する知的財産権侵害の実態に関する情報収集や新たな対策の検討

### (1) MPA によるサイトブロッキングの取組

- 7月MPA・EMEA（ヨーロッパ、中東、アフリカ）オフィスを訪れ、意見交換と最新情報の共有を行った。令和4年7月時点で、約3万の侵害サイトのドメインをサイトブロッキングの対象とした。スペインやフランス等の国では、司法と行政判断の複合でダイナミック・サイトブロッキングが実施されている。サイバーロッカーに対するサイトブロッキングについて検討し、イギリスでは申請が認められた。ダイナミック・サイトブロッキング 2.0 と呼んでいる「侵害サイトブランド」に対するサイトブロッキングは以前よりも対象範囲が広く、サイト名やインターフェースが類似していれば、そのサイトもブロッキングの対象となる。スポーツ番組の生放送の無断同時再送信対策とするライブサイトブロッキングは、最新公開映画やテレビ番組の侵害にも有益である。

### (2) マレーシアにおけるサイトブロッキングの実証実験

- 6月MPAの提案にもとづき、マレーシアで日本のアニメ作品を侵害する4サイトを対象にサイトブロッキングの申請を行った。日本のアニメ作品を侵害する4サイトをサイトブロッキングの対象として、8月申請は受理され、マレーシア通信およびマルチメディア委員会（MCMC: Malaysian Communications & Multimedia Commission）が国内のオンラインアクセスプロバイダへサイトブロッキングの指令を出した。結果として、対象サイトに対するアクセス数が8月以降に激減した。

## 4. 知的財産に係る政府への意見提出など

- 今年度は、自民党知的財産戦略調査会において、国際執行プロジェクトの成果報告や知

的財産戦略本部、総務省の意見募集に関して、海賊版対策の強化等について意見を  
するなどした。

## 〔組織運営〕

### 1. 会員の異動

#### (1) 会員の異動

入会

2022年7月1日付

株式会社スクウェア・エニックス（賛助会員）

### 2. 2023年3月31日現在の会員数

企業会員 32社

団体会員 12社

賛助会員：9社/団体

---

53社/団体

### 3. 役員の異動

#### (1) 通常総会（2022年6月21日）

就任

理事 田嶋 炎 一般社団法人日本民間放送連盟 特別主幹

退任

理事 堀木 卓也 一般社団法人日本民間放送連盟 常務理事 会長室長

理事 横井 仁 株式会社TBSテレビ 取締役

#### (2) 臨時総会（2022年9月6日）

就任

理事 中谷 弥生 株式会社TBSテレビ 取締役

### 4. 2023年3月31日現在の役員数

代表理事 2名

理事 12名

理事合計 14名

監事 1名

2022 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

<参考資料>

[1] 「自動コンテンツ監視・削除センター」運営実績

①通知及び削除状況累計実績（2011年8月～2023年3月）

	サイト名	削除要請数	削除数	削除率
1	youtube	607,905	604,591	99.45%
2	facebook	317,114	305,838	96.44%
3	mp4upload	278,206	278,153	99.98%
4	bilibili	177,049	158,585	89.57%
5	dailymotion	155,815	155,792	99.99%
6	9anime	144,625	112	0.08%
7	mangabank	139,180	15,785	11.34%
8	dramacool	136,810	555	0.41%
9	youku	130,194	130,093	99.92%
10	gogoanime_3w	128,711	487	0.38%
11	mega	110,784	110,784	100.00%
12	pandora	107,903	107,901	100.00%
13	okru	98,717	98,696	99.98%
14	naver	96,004	81,693	85.09%
15	xstreamcdn	91,136	45,250	49.65%
16	tudou	88,818	88,738	99.91%
17	googlevideo	62,316	61,516	98.72%
18	gogoanime	52,125	387	0.74%
19	vidstreaming	51,563	0	0.00%
20	tunepk	22,110	21,943	99.24%
21	rutube	21,510	21,067	97.94%
22	ku6	18,127	18,126	99.99%
23	anitubebiz	12,819	0	0.00%
24	b9dm	11,048	7,307	66.14%
25	56	10,720	10,716	99.96%
26	openload	9,603	2,299	23.94%
27	videokvid	9,557	0	0.00%
28	anitubebr	9,018	32	0.35%
29	tencent	8,964	8,936	99.69%
30	mixdrop	8,883	3,688	41.52%
31	9tsu	8,726	8,726	100.00%
32	kissanime	7,397	1,787	24.16%
33	acfun	7,134	6,693	93.82%
34	animetv	6,707	0	0.00%
35	gogoanime_tv	5,624	3	0.05%

36	miomio	5,588	1,438	25.73%
37	fc2	5,509	5,504	99.91%
38	chiaanimetv	5,482	318	5.80%
39	streamz	5,431	0	0.00%
40	vidoza	5,347	3,466	64.82%
41	streamango	5,271	5,271	100.00%
42	rapidvideo	4,272	3,841	89.91%
43	miomious	3,866	0	0.00%
44	cloud9	3,424	0	0.00%
45	daumtv	3,238	2,780	85.86%
46	hydrax	3,216	0	0.00%
47	iqiyi	2,968	2,129	71.73%
48	anitube	2,884	1,951	67.65%
49	uolmais	2,796	2,796	100.00%
50	clipwatching	2,656	2,264	85.24%
51	vimeo	2,376	2,376	100.00%
52	tiktok	2,137	2,137	100.00%
53	dilidili	1,995	614	30.78%
54	animelife	1,814	0	0.00%
55	letv	1,697	1,604	94.52%
56	pptv	1,556	1,370	88.05%
57	thevideo	1,505	4	0.27%
58	estream	1,435	1,435	100.00%
59	watchanimes	1,121	529	47.19%
60	nosub	938	585	62.37%
61	himado	570	570	100.00%
62	twitter	264	246	93.18%
63	japantver	242	0	0.00%
64	ani88	136	136	100.00%
65	wretch	135	135	100.00%
66	bakotv	120	0	0.00%
67	uploaded	109	109	100.00%
68	amazonaws	76	76	100.00%
69	saymove	62	62	100.00%
70	blogme	56	0	0.00%
71	instagram	38	2	5.26%
72	anitoday	35	35	100.00%
73	6cn	23	23	100.00%
74	baidu	1	1	100.00%
	総計	3,233,252	2,400,027	74.23%

②通知及び削除状況 2022 年度実績 (2022 年 4 月～2023 年 3 月)

	サイト名	侵害URLリスト登録		人的モニタリング		総計		
		要請数	削除数	要請数	削除数	要請数	削除数	削除率
1	mp4upload	0	0	224,413	224,360	224,413	224,360	99.98%
2	facebook	0	0	98,975	94,191	98,975	94,191	95.17%
3	gogoanime_3w	1	0	60,754	0	60,755	0	0.00%
4	xstreamcdn	0	0	48,786	45,250	48,786	45,250	92.75%
5	dramacool	0	0	44,170	1	44,170	1	0.00%
6	bilibili	3,610	3,553	34,459	34,069	38,069	37,622	98.83%
7	youtube	912	899	34,306	33,458	35,218	34,357	97.56%
8	mega	0	0	34,029	34,029	34,029	34,029	100.00%
9	okru	1	1	32,485	32,482	32,486	32,483	99.99%
10	vidstreaming	0	0	26,784	0	26,784	0	0.00%
11	dailymotion	942	942	15,442	15,434	16,384	16,376	99.95%
12	gogoanime	0	0	16,019	0	16,019	0	0.00%
13	googlevideo	0	0	15,091	15,085	15,091	15,085	99.96%
14	9anime	0	0	15,069	0	15,069	0	0.00%
15	naver	44	44	10,835	10,818	10,879	10,862	99.84%
16	anitubebiz	0	0	9,343	0	9,343	0	0.00%
17	mixdrop	0	0	8,883	3,688	8,883	3,688	41.52%
18	youku	0	0	8,689	8,689	8,689	8,689	100.00%
19	videokvid	0	0	6,401	0	6,401	0	0.00%
20	gogoanime_tv	0	0	5,624	3	5,624	3	0.05%
21	vidoza	0	0	3,248	1,370	3,248	1,370	42.18%
22	b9dm	39	39	2,133	2,133	2,172	2,172	100.00%
23	tiktok	2,137	2,137	0	0	2,137	2,137	100.00%
24	streamz	0	0	1,981	0	1,981	0	0.00%
25	acfun	0	0	1,878	1,698	1,878	1,698	90.42%
26	fc2	6	4	1,200	1,197	1,206	1,201	99.59%
27	pandora	0	0	706	706	706	706	100.00%
28	pptv	39	39	593	592	632	631	99.84%
29	iqiyi	0	0	458	458	458	458	100.00%
30	vimeo	2	2	246	246	248	248	100.00%
31	twitter	243	240	0	0	243	240	98.77%
32	himado	0	0	38	38	38	38	100.00%
33	instagram	35	0	0	0	35	0	0.00%
34	rutube	0	0	11	6	11	6	54.55%
35	tencent	0	0	8	8	8	8	100.00%
36	letv	3	3	0	0	3	3	100.00%
	総計	8,014	7,903	763,057	560,009	771,071	567,912	73.65%

[2]IFACT-GC との中国、香港、台湾での共同エンフォースメント実績

①累計実績（2005年1月～2023年3月）

	取締件数	逮捕者	押収枚数	データファイル
香港	1,318	1,275	1,615,895	210
中国	13,820	304	4,395,508	0
台湾	2,215	2,233	981,064	15,949
合計	17,353	3,812	6,992,467	16,159

②2022年度実績（2022年4月～2023年3月）

	取締件数	逮捕者	押収枚数	データファイル
香港	2	1	17	0
中国	30	0	224	0
台湾	9	14	0	0
合計	41	15	241	0

以上